令和８年 11 月 13 日

各　位

会 社 名　ＡＩストーム株式会社
代表者名　代表取締役　今井　俊夫
（コード番号 3719　東証スタンダード市場）
問合せ先　管理本部　増尾　雅人
（TEL　03－5259－7010）

# 通期における連結業績予想及び配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、本日令和８年11月13日開催の取締役会において、令和８年 2月 13 日に公表いたしました令和８年 12 月期（令和８年1月１日～令和８年 12 月 31 日）の通期における連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．通期連結業績予想値の修正について

（１）令和８年12月期通期連結業績予想数値の修正（令和８年1月１日～令和８年 12 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 4,000 | 500 | 400 | 240 | 9.35 |
| 今回修正予想（B） | 2,377 | △517 | △513 | △1,719 | △67.00 |
| 増減額（B－A） | △1,623 | △1,017 | △913 | △1,959 | |
| 増減率（%） | △40.6 | － | － | － | |
| （ご参考）前期実績（令和７年 12 月期） | 2,138 | △58 | △56 | △255 | △9.95 |

（２）修正の理由

本日令和８年11月13日付で開示いたしました「過年度有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、当社は、令和８年９月１日付にて特別調査委員会より受領した調査報告書のご指摘を踏まえ、過年度における中古トラック転売及びファンド取引に関しての処理を適正に財務諸表に反映するため、本日令和５年12月期（第60期）から令和８年12月期（第63期）第１四半期までの有価証券報告書等の訂正報告書を提出いたしました。

この過年度修正により、連結業績予想作成時に想定しておりました事業環境が大幅に変化し、特別調査委員会の報告書に指摘されているとおり、AI&モルタル事業及びAIニュービジネス事業の事業推進に対する牽制・監督機能が不足しているため、こちらの体制が整備されるまでAI&モルタル事業及びAIニュービジネス事業にて想定しておりました事業の継続が今期は困難となったため、連結業績予想の修正することになりました。

利益につきましては、４月のM&Aによるのれん償却による39百万円の計上もあり販管費が増加し、営業利益は前回予想を1,017百万円、経常利益は前回予想を913百万円及びファンド取引に伴う中古トラックの買戻しによる損失1,139百万円の特別損失の計上もあり当期純利益は前回予想を1,959百万円下回る見込みです。

２．配当予想の修正について

（１）配当予想修正の内容

| | 年間配当金（円） | | |
|---|---|---|---|
| | 第２四半期末 | 期　　末 | 合　　計 |
| 前回予想 | 円 銭<br>― | 円 銭<br>3.00 | 円 銭<br>3.00 |
| 今回修正予想 | ― | 0.00 | 0.00 |
| 当期実績 | 0.00 | ― | ― |
| 前期実績<br>（令和７年12月期） | 0.00 | 3.00 | 3.00 |

（２）配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識しております。しかしながら、今回の業績予想の下方修正を踏まえ、事業基盤の強化を優先する必要があると判断したことから、誠に遺憾ではございますが、令和８年12月期の期末配当予想を無配へ修正することといたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期の業績回復及び企業価値向上に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上